

国際ロータリー 第2550地区

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゲイリー C.K. ホアン
 第2550地区ガバナー：長嶋 一郎
 事務所：〒325 - 0826 宇都宮市西原町142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：澤田 吉夫 幹事：瀬尾 紀夫
 事務局：(株)瀬尾本店：瀬尾紀夫
 〒325-0056 那須塩原市本町6-10
 TEL:0287-62-0044・FAX:0287-62-0238
 E-mail:seohonten@nasuinfo.or.jp
 例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町5-5

第2685回 澤田年度 第46回 会報 2015-6-17 司会 安藤譲治君

お客様

2015-2016年度 第1グループガバナー補佐
 (大田原ロータリークラブ) 蜂巣 貞美 様

会長挨拶 澤田吉夫会長



さて私も来週残り1回となりましたので、今までいろいろなお話をしてまいりましたが、今回は私の会社のお話を少ししたいと思います。私の本来の家業は農業ですが、若いときから起業することを夢見て、30歳のときに今の株式会社大黒商事を起こしました。幸いに私の家内の実家も農家の為、義兄と一緒にやろうということになり、二人での共同経営と言うことで始まりまして、そして現在に至っております。農家の副産物の稲ワラを各方面に販売して、早38年になります。仕入れは東北6県と中国より主に仕入れております。主な販売先は、中央競馬会関係、地方競馬関係と競馬関係がお客様です。馬に食べさせるのかとお思いでしょうが、稲ワラを食べていてはレースには勝てませ

ん。一切競馬馬には食べさせませんが、それでも食べる性質があるので、一級品の稲ワラを納品しております。食べるのは主に乾燥した牧草で、水はミネラルウォーターなどを飲んでおります。真冬でも生草を食べさせ、ニンジンや朝鮮人参などそれはそれはすごいです。一級品の天日干しの稲ワラは、お馬さんの布団になります。まさにお馬様様です。その他には、ホームセンターや、工業関係などが主なお客様です。

この後又会長卓話が御座いますのでその時お話しします。

幹事報告 瀬尾紀夫幹事

1. 西那須野ロータリークラブより週報受理(第2089回~第2101回)
2. ガバナー事務所よりガバナーノミニー確定宣言受理。宇都宮東ロータリークラブ会員 大城敏之君を2017・18年度ガバナーノミニーに指名しました。

委員会報告 村山茂副会長

田中 徹 会計

本年度最後の引落を6月22日(月)に予定しておりますので宜しくお願い致します。

- ・周年記念準備金 全会員 ¥10,000
- ・ネパール災害義援金 全会員 ¥1,000
- ・4月15日観桜会参加費 参加者のみ ¥3,000
- ・プレザー 購入者のみ ¥30,000

齋藤武久会報委員

会報2684号の配信が遅れ申し訳ありません。一寸し

出席報告 出席委員会 稲垣政一君 (出席規定の適用免除会員数2名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 6月17日	41(2)	28(1)人	13(1)人	68.2%	*	
前回 6月10日	41(2)	30(0)人	11(2)人	73.1%	8人	92.6%

欠席の場合は当日9時30分までに次のいずれかにご連絡を。電話62-0128,FAX62-1076(以上石山桂子)

メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

た手違いで遅れました。間もなく配信予定です。

卓話 会長・幹事

澤田吉夫会長

昨年の7月2日より次週で47回の例会を数えるわけですが、良くぞ一回も休まず来たものだと、自分に感心する次第です。家業の農業は息子に引継ぎ、

会社は家内に任せて、できる限り身軽にして迎えたつもりでも、森林組合経営や諸会合など何度と無く、重なることがありましたが、わけを言って欠席をしたり、日日をずらせるものはずらして頂き、会長職を最重要行事としてやってまいりました。休んだり、自分勝手な振る舞いをすると、どなたかにご迷惑がかかると思い必死でやってまいりました。それでも皆様をはじめ、理事、役員の方々、各委員長さんには好き勝手に言いたいことを言いました。それでもいやな顔一つせずに計画したことを実行して頂いたことは、この上ない喜びです。

又瀬尾幹事には毎回多大なご迷惑をかけたと思っております。次から次へと来る難題を肅々と処理をして頂き本当にありがとうございます。

クラブ奉仕委員長による、クラブのユニホーム作成など、よろずやさんと組んでの協力本当にありがとうございます。お蔭様で立派なユニホームが出来上がりました。

又ベトナムからの米山記念奨学生、レイハイアン、本当にいい子でした。それもカウンセラーの黒澤さんのおかげながらのバックアップが、すばらしかったからではないでしょうか！黒澤さん本人も結構楽しんでいたのではないのでしょうか！一年間ご苦労様でした。

又例年に無く継承会員の津久井さん、上野さん、それに豊田さんの出席率のよさが目を引きました。ご協力ありがとうございます。

長嶋ガバナーの言われている、明るく楽しいロータリーを創りましょう。

なかなか難しいものだと、つくづく思いました。それでも皆様一人ひとりのご協力を頂き、曲がりなりにもやってこれたのは、うれしい限りです。

来週もう一回の会長挨拶が御座いますが、本当にありがとうございます。

瀬尾紀夫幹事

20年ほど前、ある勉強会に参加した経験をお話させていただきます。モラロジー研究とうものです。友人に勧められ参加しました。廣池千九郎氏が立ち上げたもので、麗澤大学の創始者でもある教育者です。郡山市の研修センターで7日間の泊り込みの勉強会でした。



10代～70代まで約100名位の参加者があったかと思えます。講師の先生方は経営コンサルタント・船井総研の船井幸雄氏、落語界の大御所三遊亭円楽氏等々、当時の業界の立派な方々でした。

いろいろな講師の先生の中での色々なお話がありましたが、1つだけご紹介させていただきます。

ある社長さんが、週末部下達10数人を自宅に招き、食事をすることになりました。お酒も進み、その社長さんがトイレに立とうと手を伸ばした所にお酒のとっくりがあり、こぼしてしまいました。私たちであれば、「誰だ、こんな所に置いたのは」奥様からすれば「手をつけてこぼしたあなたが悪いでしょ」が通常のことですが、その社長さんは「おっと、いけない。こぼしちゃった」。奥様は「そこへ置いた私がいけなかったのよ、お父さん」と言い、こぼれたお酒を拭き取っていました。

その一場面をお呼ばれした部下達は見ていました。とてもとても和む夫婦の会話に心を打たれ。その後遅くまで楽しく団らんしたそうです。

私は黒磯ロータリークラブの幹事を受けるとき、このことを思い出し、己の非は素直に認め、恒に相手を思いやり、澤田会長の考えに沿って幹事として、クラブ内が楽しい集いにすることを心掛けてやってきました。不都合な点が多々あったかと思いますが、ロータリアンの友情に免じてお許し下さい。

一年間お世話になりました事に感謝申し上げます、私の挨拶とします。有難うございました。

☺ ニコニコボックス 津久井誠二君

蜂巢 貞美様 第1グループ次期ガバナー補佐としてのご挨拶に伺いました。これからの1年よろしくお願ひします。

澤田 吉夫君 澤田年度を支えてくれた皆様本当に有り難うございました。

石山 桂子君 遅くなりましたが結婚祝い有り難うございました。

遠藤 清和君 誕生祝いありがとうございます。

大島三千三君 澤田会長お疲れ様でした。

3 分間スピーチ 福島泰雄君

・ ・ 未来のために今できる事 ・ ・



当クラブの最年長者であるため「未来のために今できること」の今年度最後となるスピーチを努めることになりました。ご承知の通り私は今年2月8日で87歳となりました。従って加齢に伴って身体、感覚、認知など低下してきている今の各機能で何ができるかを考えると、体を使っての行動ではなく、こうあるべきだという自分の考え方を自分なりにまとめて、それに沿えるよう心がけるとともに、周りの人々にもお伝えするのが「今できること」であると考えます。これからお話する内容は殆どが本からの受け売りですが、私も共感しておりますのでお聞きください。

宇都宮大学教育学部准教授の白石智子先生は次の通り述べておられます。「長年の経験によって身につけた円熟味は、若者がない強みになるだろう。また、困難を乗り越えるときに醸成された能力つまり「知恵」が身についていると言われているが、その「知恵」を発達させることが期待できる。老いに抵抗するのではなく、加齢のプラス面をみつめる発想が大切である」と。

また、斎藤茂吉さんの御子息であり精神神経科斎藤病院理事長の斎藤茂太先生は、ご自分の著書「いくつになっても好かれる人」の中で、「人間はいくつになっても、人間関係が人生の基本です。いい人間関係が得られている人は、いつもイキイキとしていて毎日の生活にも張りがあり、人生を楽しんでいます」と述べておられます。(その本を読んで、私なりに以下の通り要点をまとめてみました)

- (1) 老年人生は60点主義が丁度いい。夫婦、兄弟、教師と生徒、上司と部下などのトラブルの原因のほとんどが、相手に完全を求めたことにある。完全を求めれば、それだけ不満も大きくなり、その不満を相手にぶっつけてトラブルを起こしたり、自分自身が不満に負けて精神障害をもたらす。ですから何事も完全を求めずに80点程度としたいが最近では60点ぐらいが丁度いいと思っている。

- (2) いつも前向きに生きる「快老」人間でありたい。その信条の第1番目は「好奇心を持ち続ける」ことである。旺盛な好奇心は何よりの老化防止対策と思っている。好奇心がなければどうしても家のなかに閉じこもりがちになり生活も暗くなる。お年寄りには積極的にボランティア活動をするなど、明るく愉しく暮らす活動的な人と、社会に参加しようとせず趣味もなく家に閉じこもっている塾居生活の人がいる。その違いを見てみると、活動的な人は仕事以外に趣味を持っている人が多い。非活動的な人は、仕事が趣味であるためリタイア後のやるべきことがなく老年を暗いものにしてしまう。趣味がないため関心が自分の体調に集中してしまう。私たち人間は、好奇心を抱くことによって自発的に新しい体験を重ね、それが脳神経の発達を促して成長していく。好奇心が希薄な人は、現状に満足しきっているか人生を諦めてしまっている人で、満足すれば、その現場を守ろうとして保守的になり、新しい体験を避けたがる。「今さら」とか「いい年をして」と言った言葉が飛び出すのは「老成」(老いた成人)であり、それが理想の老人像と勘違いしている。決して「今さら老人」や「もう年だから老人」にならないことです。

- (3) 「一笑一若、一怒一老」を心掛ける。この意味は、1回笑えば一才若くなり、一回怒れば一才老けるといって大いに笑って不安も怒りも吹き飛ばしてしまえば良い。「笑う門には福来たる」というが、笑う年寄りには若さが訪れてくれます。還暦を迎えたらこの言葉を「座右の銘」にしてはどうでしょうか。

- (4) 老後の備えは「貯友」にあり。いくつになっても活動しているお年寄りもいれば、まるで世捨て人のように家に閉じこもっているお年寄りもいる。明るく愉しくすごしている人とそうでない人の違いは、親しい友だちの数の違いだと言える。以上の4つにまとめました。

また、私の知人である国司芳彦さんの著書「天命の法則(温故知新の知恵)」という本の中に、渋沢栄一さんが「夢七訓」という遺訓を遺しておられることが書かれています。その七訓とは次の通りです。夢なき者は理想なし、理想なき者は信念なし、信念なき者は計画なし、計画なき者は実行なし、実行なき者は成果なし、成果なき者は幸福なし、幸福を求める者は夢なかるべからず。

幸いにして私はロータリアンであるお陰で、多くの友達がいる幸せな環境にありますが、「今できることは何か」と問われれば「一笑一若、一怒一老」を心掛け

る事と「四つのテスト」を自分なりに実行し広めていくことであると思っています。これで終わらせて頂きます。有難うございました。

(ご本人入院中のため秋間親睦委員長が代読)

卓話

2015-2016年度 第1グループガバナー補佐
(大田原ロータリークラブ) 蜂巢 貞美様



皆さんこんにちは、大田原 RC の蜂巢でございます。只今は中身の濃いすばらしい黒磯クラブの例会にふれ感動しております。この7月の新年度から第一グループのガバナー補佐の重責を任せて頂くことになり、ご挨拶にお伺いいたしました。私はつい2年前、黒磯クラブの平山 博さんと一緒にクラブ会長を経験したばかりであります。黒磯クラブの当時の会報を読ませて頂きましたが、平山さんは格調高い話を沢山なさっており、私よりロータリーを勉強してよく理解なさっております。また黒磯クラブには55年の歴史があり、ベテランの会員さんが多勢いらっしゃいます。私としては勉強不足でお恥ずかしい次第であります。

でも、長嶋ガバナーも私と同じくクラブ会長をして2年目でガバナーをやり通しました。地区委員も補佐の経験も無しにやったんですから、私の補佐の役など長嶋ガバナーからしたら簡単なことかと思えます。とにかく力不足の私ですが、和気次期会長、秋葉次期幹事そして黒磯クラブ全会員の皆様のご協力を頂きながら務めますのでよろしくお願い申し上げます。また、本日は澤田会長さん、瀬尾幹事さんにご迷惑をお掛けして、年度末のスケジュールのたてこんでいる時におじゃまをして時間をとって頂き心より感謝申し上げます。

ガバナー補佐の仕事は各クラブを指導することではありません。各クラブとガバナー及び地区委員会との間をとりもつ飛脚のような連絡係、メッセンジャーだと認識しております。ガバナー及び地区からの連絡事項を各クラブにお伝えし、また各クラブのご意見や要望をガバナー及び地区にお伝えして、各クラブの活動

を支援ということであります。ですから私個人の意向はあまり出さないということになります。

さて、来年度は塩原 RC の10月15日を除いて、第一グループのガバナー公式訪問が年度初めの7月中に6クラブ一挙に行われることになりました。私共大田原は7月2日、7月10日に黒羽 RC、7月14日に西那須野 RC、7月16日に大田原中央 RC、同日夜に那須 RC、7月22日に黒磯 RC ということで例会日に行いますので、火曜日が1クラブ、水曜日が1クラブ、木曜日が4クラブ、金曜日が1クラブで、特に木曜日が4クラブで、公式訪問2週間前までに補佐が各クラブに訪問しての打合せが、4週間前や1週間前とイレギュラーになることになってしまいます。2週間より前なら早くてもいいのですが、大半のクラブが新年度前の6月になってしまいますので、各クラブにもご迷惑かけることになってしまいますがご容赦下さい。

本来ですと、補佐はまず年度初めまでに就任のご挨拶にお伺いし、そのあとクラブ現況報告書・プログラム作りのためのクラブ協議会に出席させて頂き、お願いや注意点を申し上げ、その後公式訪問2週間前までに公式訪問の打合せ、リハーサルをすることになっております。本日はご挨拶と次期会長、幹事さんには1ヶ月前に書面でお願いしてあります、クラブ現況報告書作成の留意点をお話しして行きたいと思えます。全会員の皆様にお話しなくても良いかと思えますが、ご参考までにお聞き頂ければと思えます。

では、報告書についてお話をさせていただきます。

- 1) RIのテーマ、地区のテーマと目標、方針の10項目を理解した上でクラブの目標と方針を立てて下さい。各委員会も同じ考えの下で計画を作して下さい。

目標を立てたら RC セントラルに入力する。

- 2) クラブ定款、細則を現況に合ったものにして下さい。3年ごとに規定審議会での見直しがあって、その時に各クラブが修正すべきところを直していないクラブが多数見受けられます。

新世代が青少年奉仕になったり、地域社会奉仕が社会奉仕と国際奉仕に別個の扱いになったり、出席義務率がメイクアップ含め50%、自クラブでの出席義務率は30%(クラブプロジェクトやその他の行事に半期で12時間以上参加すればいいとの事)であったり、新しく作ったり、なくした委員会名や役割が載せてなかったり、載ったままになっていたりするところがけっこうあるようですのでご注意頂きたいと思えます。

- 3) 年間の特別月間が全面的に変更になりました。また9月と10月は日本独自の月間が決まられていますのでダブリます。プログラムにきちっと入れて

下さい。

(今年の友、2月号 P38 に載っています)2月号には1つ、9月のロータリーの友月間が抜けていました。会長・幹事さんには地区からネットできていると思います。

- 4) 地区の組織図も新しいものにして頂くことをお忘れなくお願いします。
- 5) IMは2月11日(木)、地区大会は11月13、14、15日です。プログラムに入れておいて下さい。第1グループ親善ゴルフ大会は5月15日(日)、国際大会は韓国ソウルで5月27日～6月1日です。

以上をお願いして私の話を終わらせて頂きますが、ロータリーはクラブが主役です。クラブあつての地区でありガバナーです。そして国際ロータリーです。地区は皆様のお手伝い、支援するものです。どんなお手伝いをできるか、なんなりとお申し付けをお待ちしております。

次期補佐からのお知らせ

7月1日が人頭分担金の支払い期限ですが、支払金額でトラブルのないよう、退会者があつた時は即日ネットでRIに送信して下さい。そうしないとその分まで請求されてしまいます。

RIではITの利用、オンラインツールの利用、ネット利用を将来必須条件になると言っています。My Rotary、RCセントラル、ラーニングセンター、ブランドリソースセンター、フォーラムR アイディアコミュニティ、ロータリーショーケース等々 IMは2月11日(木・祭日)で大田原市のニュー勝田屋で行います。

地区大会は11月13日(ゴルフ)、14日、15日で宇都宮グランドホテルで行います。

公式訪問はガバナーの意向で今年度は会長エレクト、幹事エレクトも会長幹事懇談会に出席をお願いいたします。

今年度の国際大会は6月6日～9日ブラジルサンパウロでしたが、次年度は5月27日～6月1日で韓国ソウルです。地区としては力を入れており、私も参加推進委員になっておりますのでご協力をお願い致します。

私の次の第一グループのガバナー補佐を7月末までに決めなくてはなりません。本来ですと黒磯クラブさんになる番らしいのですが、私としてはやったことのない塩原さん、そして何回かやっていて最後は11年前にやった那須さんにあたってだめならば初めて黒磯さんをお願いするのが本筋かと思つて今動いています。その時は宜しくお願

致します。

2年に1回第一グループに1年交換学生受け入れがまわってきますが、今年は第一グループに1人預けられます。台湾の男子学生とのことです。第一グループ7クラブの内、那須と塩原は免除扱いになっており、残り5クラブで持ちまわりで割り当てていまして、大田原が10年前にやったので(5クラブで2年1回)今回は大田原クラブが受け入れることになりました。第一グループ全会員のご協力がなければなりません。よろしくお願

いいたします。ロータリーには地域コーディネーター(日本3地域にわかれている)という制度があり、ロータリーのあらゆる指導支援ができる元RI 理事等のエキスパートを派遣して講演等をしてくれるそうですのでクラブの記念事業や勉強会にご利用頂ければと思います。

すでに大田原RCでは7月16日の例会で「クラブのサポートと強化」の話をして頂くことで決定しております。「人道的奉仕の強化」「公共イメージと認知度向上」についても申請中で返事待ちの段階です。

RIと地域は戦略(長期)計画を推奨しています。クラブの進むべき方向性をパスト会長幹事、会長幹事、会長幹事エレクトと一貫性のあるものがほしい。クラブの3年、5年先へのビジョンづくりに会合を開いてほしいとうたっています。どうぞ各クラブで検討して下さい。

ガバナー補佐は公式訪問前に3回、4半期毎に各1回都合7回で7クラブですから約50回クラブを訪問せよとの指示がありました。できればもっと多くとも言われております。その他に第一グループの会長幹事会を2～3度やり、IMやゴルフ大会も主宰せねばなりません。どうぞ皆様私をやさしくご支援お願いいたします。

(参考までに補佐は忙しく働きますので、定款で1年間自クラブは出席免除になっておりますのでよろしくお願

いいたします。) 会長幹事(できればその他の会合も)はIMや地区大会、その他のパーティに配偶者同伴で出席するようガバナーの要請がありました。

次年度は補佐は仕事で各クラブを廻るという解釈で、メーキャップ料を支払わず、ニコニコBOX対応で奉仕活動支援ということになりましたのでご了承ください。

ロータリーに対する私の雑感

ロータリーは例会にきちっと出ていると、いつの間にか習慣になって体になじんでいきます。委員長を1回でもやると達成感が味わえ、ロータリーが楽しくなってロータリーが癖になり、その日は自然に例会場に向かいます。

ロータリーはめんどろな時や大変だと思う時、苦労する時もあります。

クラブの中でも各委員会の役割を任いあい、ロータリーは助け合いです。

役割を一生懸命こなすことによって、終わってみると達成感とともに得るものが必ずあると思います。

ロータリーの役職は1年間の任期です。いつも新しい役割になり勉強しながらその責務を果たします。まじめにやっても気を抜いてやっても、1年はあっという間に過ぎてしまいます。まじめにやれば、その結果達成感を味わえ、ロータリーもより理解でき、ロータリーがその度に楽しくなってくると思います。私もそのつもりで補佐をやっていくつもりです。

ロータリーってなんですか・・・まず仕事を持っている人の集まりである。

その仕事に高潔性と真実と公平であたり、社会のためになる仕事をし、その代償としての利潤の一部分や慈愛の心を行動で、社会や恵まれない人々にお返しし、多彩なプログラムで世界平和に貢献しているグループである。

そしてクラブの仲間、地区と世界のロータリアンと親睦と友情をはかり、奉仕を通じて充実した人生を歩むことを目指すものである。

私の1分間でロータリーを語れです。

6月17日欠席(敬称略)

荒牧明二・植竹一裕・深町彰・高根沢邦夫・吉光寺政雄・遠藤清和・福島泰雄・大森貞男・高木茂・小野安正・高木慶一・戸野俊介・月江寛智

前回6月10日分メイクアップ(敬称略)

小野安正・福島泰雄・村山茂・室井次男
戸野俊介・安藤譲治

次回例会

平成27年6月24日(夜間)

担当

役員

近隣クラブ例会日

火曜日 西那須野/割烹いとう 0287-36-0028
水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
木曜日 大田原中央/(有)勝田屋記念館 0287-23-4165

木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105